

てちょうじんせい」  
『わが手帳人生』

長谷部 健一

わたし じぶん でもあきれほど てちょうをつけるのが好きな人間であります。  
げんざいつか 現在使っている てちょうは、いちにち で き ごと にっし きろく として記録する てちょう。つぎ、じょうじけいたい 常に携帯して  
いて、でさき 出先での けいどうきろく 行動記録や せいみ 興味のあることを書いたり、おもいついた アイデア を書いたり、  
スケッチしたり、スタンプを押ししたり、そして 楽譜 を書いたり ととにかく 何でも自由に書く  
ことができる たの 楽しい てちょう 手帳。

もちろん かいしゃ 会社では 仕事用の てちょう 手帳をつけているし、さらには、よ 世の中の 出来事をメモして  
おく てちょう 手帳 などなど。

なおも 勢いは 止まらず、すうねんまえ 数年前から えいご 英語 手帳、スペイン語 手帳 なるものを、おもしろ 半分  
につけてみたりと、まさに わたし 私の じんせい 人生 は てちょう 手帳 とともにあるのです。ついには、けつあつてちょう 血圧 手帳 や  
お薬 手帳 などという ありがた ありがたい てちょう 手帳 まで 仲間入り してしまいました。日誌 としての  
てちょう 手帳 と 仕事 の てちょう 手帳 は 毎日 書いて、すでに 30 年以上 が 経過。よく 続いている ものだと われ  
ら かんしん 感心 してしまいます。

思えば、わたし が てちょう 手帳 を 初めて 手にしたのは しょうがっこう 小学校 2 年生 の時 でした。いとこにもらった  
てつく 手作りの てちょう 手帳 ですが、いまでも とって あります。3 年生 になった とき、今度は 自分で 作りました。  
これも とって あります。

ちゅうがく 中学 に入ると 生徒 手帳 が 渡され 本格的な てちょう 手帳 を 手にして かんげき 感激 したものでした。  
しゃかいじん 社会人 になると ちよっと 高級 な てちょう 手帳 を 手にし、ないよう 内容 も 細かく 書く ようになりました。  
それが きょう 今 日まで 続いている、いろいろ けいどう 行動 する とき に けっこう 役割 に 立っています。

いま 今 や デジタル 全盛時代 ですが、アナログ の てちょう 手帳 も まだまだ 根強い 人気 があると 聞きます。  
それを 聞いた だけで、てちょうだいす 手帳 大好き の わたし 私 は 嬉しく なって しまう のです。

**ホームページアドレスが変わります**

これまでの a u のホームページから 下記 に 変わります  
ぎょうじ 行事 が 行われた 後に、このホームページから しゃしん 写真 を 見る ことができる よ  
うに じゅんび 準備 を しています、つきど 月 1 度は 見て ください。

<http://night-school.org>



がっ きょうむつよ てい  
**6・7月の教室予定**

月	川口パートナーステーション(火曜日)					栄町公民館(金曜日)				
6月	2日	9日	16日	23日	30日	5日	12日	19日	26日	—
7月	7日	14日	21日	28日	—	3日	10日	17日	24日	<del>31日</del>



**スタッフ会議(4月26・30日)**

この日の学習は8時までになります。  
 8時からスタッフ会議になります。  
 スタッフは必ず出席しましょう。出席できない時は、必ず代表か副代表に欠席することを伝えてください。  
 関わっている教室それぞれに出席しましょう。

議題  
 生徒・スタッフ関係  
 夏の交流会  
 30周年について

**事務局コーナー**

事務局会議 6月10日(水)(第2水曜日)  
 川口市民パートナーステーション(19時15分より)  
 署名活動 6月14日 川口駅(東口)



**夜間中学:西田議員、川口自主夜間中を視察 「学び直す機会、増加を」 /埼玉**

毎日新聞 2015年05月09日 地方版

義務教育の未修了者や外国人らが通う「夜間中学」。文部科学省が8日、夜間中学に関する初の実態調査の結果を公表したが、県内には公立校がなく、民間ボランティアが川口自主夜間中学(川口市)を運営しているだけという。8日には公明党の西田実仁参院議員(埼玉選挙区)が、国会議員として地元の同中を初めて視察。西田議員は「全国に公立の夜間中学を作る機運が高まっており、学び直しができる機会を増やしたい」と語った。西田議員は、全都道府県に最低1校の公立夜間中学の設置などを求める超党派の「夜間中学校等義務教育拡充議員連盟」の一員。この日は同党の県議や市議らと授業を視察し、学校の運営状況などを同中の金子和夫代表(68)らから説明を受けた。「埼玉に夜間中学を作る会」の野川義秋代表(67)が「県内には一度も学校に行っていない人が5000人近くいる」と実情を述べると、議員らは驚いた様子だった。同中は1985年に開校し、火曜と金曜の週2回、市内2カ所で教室を開く。約60人の生徒が在籍し、中国やフィリピンなど外国籍の生徒が約7割を占める。今年で創立30年を迎え、これまでに延べ1000人以上が学んでいる。【鵜沢哲雄】

やかんちゅうがくとうぎ むきょういくかくじゅうぎいんれんめいしさつけいてい  
**夜間中学等義務教育拡充議員連盟視察決定!!**

日時 6月9日(火) 19時～  
 場所 川口市民パートナーステーション M4F 1, 2会議室  
 19時～19時45分 授業視察(当日はの授業は18時30分～)  
 19時50分～20時50分 意見交換